ESA に関する FAQ： ESA の断続的なメール配信問題をどのように分析しますか。

目次

[はじめに](#)
[前提条件](#)
[要件](#)
[使用するコンポーネント](#)
[ESA での断続的なメール配信問題を分析する方法](#)

概要

この資料に Cisco E メール セキュリティ アプライアンス（ESA）の断続的な郵便配達問題を分析する方法を記述されています。

前提条件

要件

次の項目に関する知識が推奨されます。

- Cisco ESA
- AsyncOS

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、AsyncOS のすべてのバージョンに基づくものです。

本書の情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。 このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期（デフォルト）設定の状態から起動しています。 稼働中のネットワークで作業を行う場合、コマンドの影響について十分に理解したうえで作業してください。

ESA の断続的なメール配信問題をどのように分析しますか。

ログオンします ESA と受信 サーバ接続間の全体の Simple Mail Transfer Protocol（SMTP）メッセージ交換をトレースするために順序をインジェクト デバッグを使用できます。 SMTP メッセージ交換の間に送信 され、受け取られるインジェクト デバッグ内の各行は輪郭をデータ 記録 します。

GUI のインジェクト デバッグ ログをイネーブルに設定するためにこれらのステップを完了して下さい:

1. GUI の**システム 管理 > ログ サブスクリプション**へのナビゲート。
2. 『Add』 を選択 して下さい**ログ サブスクリプションを....**
3. ログ Type フィールドで、**インジェクト デバッグ ログを**選択し、適切なデータを入力して下さい。

インジェクト デバッグ ログ data&colon を入力するときいくつかの重要な考慮事項はここにあります;

- CIDR アドレスは、**10.1.1.0/24** のような、許可されます。
- IP アドレス範囲は、**10.1.1.10-20** のような、許可されます。
- IP サブネットは、**10.2.3** のような、許可されます。
- ホスト名およびワイルドカードは、**crm.example.com** のような、許可されます（ない **example.com**）。
- ワイルドカードは **.example.com** として表現する必要があります（アスタリスクなしで）。
- 受信 メールをトレースするとき、ホスト名は送信側 ホストを一致する必要があります。
- 送信 メールをトレースするとき、ホスト名は内部ホスト名前を一致する必要があります。
- SMTP セッションの数は 1 と 25 の間にあるはずです。

CLI のインジェクト デバッグ ログをイネーブルに設定するためにこれらのステップを完了して下さい:

1. CLI に **logconfig を > 新しい**コマンド入力して下さい。
2. **インジェクト デバッグ ログを**選択して下さい。
3. **debugging_example** のようなログの名前を、入力して下さい。
4. **mail1.example.com** のような IP アドレスのホスト名、インジェクト デバッグ情報を記録したいと思う IP アドレス、またはブロックを入力して下さい。
5. このドメインのために記録したいと思う SMTP セッションの数を入力して下さい。 値が 1 つと 25 の間にあるようにして下さい。

6. ログを取得するために使用したいと思う **FTP ポーリング**のような方式を入力して下さい。

7. ファイル名を入力して下さい。 望む場合デフォルト ファイル名を使用できます。

8. デフォルトを選択して下さい残す。

この例は ESA がサーバからのメールを受け入れるときインジェクト デバッグ ログを示したものです。

> **注:** インジェクト デバッグは記録 し、ドメイン デバッグ ログは mail_logs に類似したです、従って**グレップ**および **tail コマンドを**使用できます。

```
Sent to '10.251.21.203': '220 ironportappliance ESMTP\r\n'
Rcvd from '10.251.21.203': 'EHLO outgoing.example.com\r\n'
Sent to '10.251.21.203': '250-nibbles.run\r\n250-8BITMIME\r\n250
 SIZE 104857600\r\n'
Rcvd from '10.251.21.203': 'MAIL FROM:<jsmith@example.com>\r\n'
Sent to '10.251.21.203': '250 sender <jsmith@example.com> ok\r\n'
Rcvd from '10.251.21.203': 'RCPT TO:<test@example.org>\r\n'
Sent to '10.251.21.203': '250 recipient <test@example.org>ok\r\n'
Rcvd from '10.251.21.203': 'DATA\r\n'
Sent to '10.251.21.203': '354 go ahead\r\n'
Rcvd from '10.251.21.203': 'To: "test@example.org" <test@example.org>
 \r\nSubject: 12:14pm - test\r\nFrom: Hotel_Users <jsmith@example.com>
 \r\nContent-Type: text/plain; format=flowed; delsp=yes;
 charset=iso-8859-15\r\nMIME-Version: 1.0\r\nContent-Transfer-Encoding:
 7bit\r\nDate: Tue, 09 Jan 2007 12:14:35 -0800\r\nMessage-ID:
 <op.tlwk6lvgwomlp4@outgoing.example.com>\r\nUser-Agent: Opera Mail/9.10
 (Win32)\r\n\r\ntest\r\n'
Rcvd from '10.251.21.203': '\r\n.\r\n'
Sent to '10.251.21.203': '250 ok: Message 270 accepted\r\n'
Rcvd from '10.251.21.203': 'QUIT\r\n'
Sent to '10.251.21.203': '221 nibbles.run\r\n'
```